

平成25年秋季全国火災予防運動

予防課

消防庁では、「消すまでは 心の警報 ONのまま」を平成25年度全国統一防火標語とし、平成25年11月9日から15日までの7日間にわたり、平成25年秋季全国火災予防運動を実施します。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的として、「119番の日」である11月9日（一部地域を除く。）から毎年実施されているものです。この運動期間中には、各地で防災訓練や防火講演会、防火パレードといった様々な行事やイベントが開催されますので、防火に対する正しい知識や技能の習得のため、積極的に参加いただきますようお願いいたします。

また、住宅における出火防止のため、国民が特に留意すべき事項として、「住宅防火 いのちを守る 7つのポイント」を作成し、重点的に広報しています。

7つのポイントの1つにあげられている「寝たばこ」に関して、注意喚起広報を行う「たばこ火災防止キャンペーン」（一般社団法人日本たばこ協会主催）も、同期間において全国で一斉に実施されますので、火災予防に御協力ください。



「たばこ火災防止キャンペーン」ポスター

制作：一般財団法人日本防火・危機管理促進協会 後援：消防庁 全国消防長会

**消すまでは
心の警報
ONのまま**

備えよう！
住宅用火災警報器

秋の
全国火災予防運動
11月9日～11月15日

有村 菜純

**豊かな街づくりに、
役立つ宝くじ。**

宝くじの収益金は、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、少子高齢化対策や災害に強い街づくりまで、いろいろなかたちで、みなさまの暮らしに役立てられています。

あなたに夢を。街に元気を。
クーちゃん 宝くじ

日本たばこ協会

平成25年秋季全国火災予防運動広報ポスター

「住宅防火 いのちを守る 7つのポイント」

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防災品**を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器**等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。

問い合わせ先

消防庁予防課予防係 大槻
TEL: 03-5253-7523